

1969(昭和44)年11月創刊

2023(令和5)年 2月8日(水) 14058号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

鉱工業生産・出荷 2022年12月
基調判断「弱含み」を据え置き
2か月ぶり指数低下
経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2022年12月の鉱工業生産・出荷・在庫動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は95.4、前月比マイナス0.1%と、2か月ぶりの低下となった。内外需要の減少などを受け、汎用・業務用機械工業をはじめ多くの業種で低下。基調判断は、11月に引き下げられた「弱含み」を据え置いた。

2022年の9月と10月は、上昇の反動などから低下したが、11月は化学工業(無機・有機化学工業除く)や食料品、たばこ工業などが堅調で上昇に転じていた。

業種別では、全体15業種のうち10業種が前月比低下、4業種は上昇し、1業種が横ばいとなった。低下が最も大きかった汎用・業務用機械工業は、ボイラ部品や汎用内燃機関等が主な低下要因。ボイラ部品は、前月に一時多くの取引があった反動などを受けて低下。汎用内燃機関は、製品を搭載する製品が他の部材調達不足から減産となったことなどにより低下した。

出荷は、汎用・業務用機械工業や電気・情報通信機

非鉄金属全般・金属リサイクル
 新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋 善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26
 Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545

械工業などが低下し、季節調整済指数92.7、前月比マイナス0.7%と、4か月連続で低下した。

全体15業種のうち9業種が低下、4業種は上昇し、2業種は横ばいだった。低下寄与の最も大きかった汎用・業務用機械工業は、ボイラ部品や汎用内燃機関等が主な低下要因。

生産と同様に低下したものとみられる。次に低下の大きかった電気・情報通信機械工業は、リチウムイオン蓄電池や電気冷蔵庫等が主な低下要因。蓄電池は車載向け需要の減少などにより、冷蔵庫は販売不振などをを受けて低下したとみられる。

財別出荷指数は、耐久消費財が前月比2.9%の上昇、資本財(輸送機械除く)が同1.6%上昇となる一方、生産財は1.3%の低下、非耐久消費財0.9%低下、建設財2.0%低下となった。

先行きは、企業の生産計画で1月は横ばい、2月は上昇を見込んでいるが、1月の補正值は前月比4.2%低下を見込んでおり、ならしてみると弱含みの状態と考えられる。

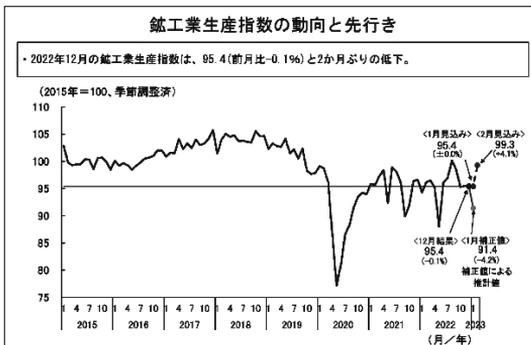
引き続き、変異タイプ新型コロナの拡大や部材供給不足、物価上昇などについて注視が必要としている。

故銅・銅滓
アルミ原料

高価即金買入
 ——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46
 TEL (06)6659-5577~8
 FAX (06)6659-5579



銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



1月の銅の概況及び2月の見通し (1)

予想レンジ		
LMEセツル	8,000-9,500ドル	●
建値	109万円-132万円	●
為替	130円~135円	円安
(1か月間TTM)		

■国際概況

前半強気な米雇用統計とこれを受けた米金融引き締め政策の長期化観測などのマイナス材料もあったが2月の米雇用統計は強気な内容ながら、平均時給が事前予想を下回る伸びにとどまりインフレ懸念が和らいだこと、2月の米利上げ見送り観測を受けてのドル安を好感しUP。

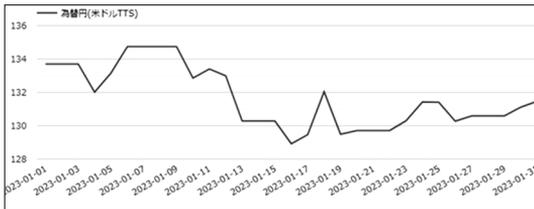
1月15日時点で9,107ドル(セツル)と月初価格より717ドルUPの締め。

後半はFOMCなど重要イベント控えてのドル高などのマイナス材料あったが米弱気経済指標を受けた利上げペース縮小観測を好感しUP。

1月末日、後半スタート価格から82ドルUPの9,227ドル。2月スタート建値は126万円。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)
133.70→131.47(円)



出典 MIRU

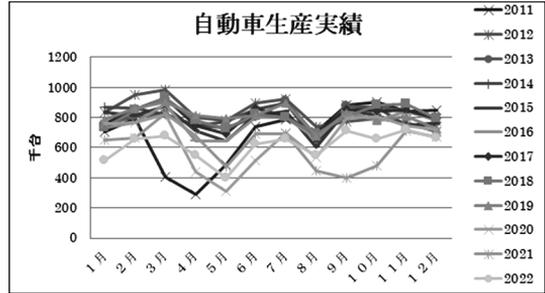
【国内指標】

◆自動車生産台数

生産動態統計によると12月の自動車生産台数は前年比-1.3%の66万1012台。輸出は前年同月比-5.8%の33万4,092台。

	10月	11月	12月
生産台数	65万5459台	72万6648台	66万1012台
前年比	+36.1%	+9.1%	-1.3%

自動車生産台数



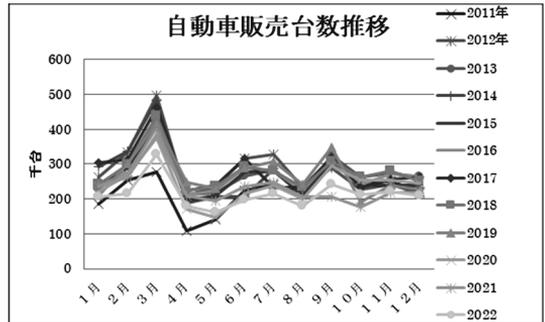
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると1月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+10.8%の22万9,497台。

	11月	12月	1月
販売台数	22万1541台	20万9090台	22万9497台
前年比	+1%	-4.4%	+10.8%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工数】

12月の新設住宅着工は、貸家及び分譲住宅は増加したが、持家が減少したため、全体で前年同月比1.7%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比0.5%の増加となった。

○新設住宅着工数は67,249戸。前年同月比 1.7%減、3か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,328千㎡。前年同月比 6.6%減、4か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では846千戸。前月比0.5%増、先月の減少から再びの増加。

	10月	11月	12月
新設住宅着工数	7万2981戸	7万2372戸	6万7249戸
前年比	-5.4%	-1.4%	-1.7%

(次号へつづく)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



非鉄金属市況12月報告

ベースメタル価格一覧 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）は、非鉄金属市況・需給動向12月報告（本紙既報）で以下のベースメタル価格一覧を公表している。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田靖章
〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

本報告期		銅	亜鉛	ニッケル	金	プラチナ	パラジウム
		LME現物 (US\$/t)	LME現物 (US\$/t)	LME現物 (US\$/t)	AM・PM平均 (US\$/oz)	AM・PM平均 (US\$/oz)	AM・PM平均 (US\$/oz)
2022年 (当年)	期初	8,216.5	3,056.5	26,950.0	1,791.4	1,038.0	1,898.5
	期末	8,387.0	3,025.0	30,425.0	1,812.4	1,065.0	1,788.0
	最高値	8,537.0	3,289.0	31,075.0	1,815.5	1,065.0	1,926.0
	最高値	12月8日	12月13日	12月8日	12月21日	12月30日	12月9日
	最安値	8,216.5	2,985.0	27,525.0	1,773.6	993.0	1,658.0
	最安値	12月1日	12月23日	12月19日	12月6日	12月7日	12月23日
	平均	8,367.2	3,128.3	28,853.8	1,795.9	1,011.6	1,821.7
先物 (12月30日)	3か月	8,398.0	2,962.0	26,510.0	-	-	-
	Dec 23	8,380.0	2,932.0	27,130.0	-	-	-
	Dec 24	8,340.0	2,835.0	28,080.0	-	-	-
2022年 (当年)	期初	9,660.0	3,602.0	20,730.0	1,810.3	969.0	1,881.0
	期末	8,387.0	3,025.0	30,425.0	1,812.4	1,065.0	1,788.0
	最高値	10,730.0	4,528.0	42,995.0	2,023.0	1,150.0	3,177.0
	最高値	3月7日	4月19日	3月7日	3月8日	3月8日	3月7日
	最安値	7,000.0	2,682.0	19,100.0	1,624.7	834.0	1,658.0
	最安値	7月15日	11月3日	7月15日	11月3日	7月14日	12月23日
	平均	8,797.0	3,478.3	25,607.5	1,800.5	961.2	2,110.7

2022年度 第3四半期決算

純利益 前期比25%増 神鋼商事

神鋼商事株式会社（森地高文社長）はこのほど、2022年度第3四半期連結決算を発表した。売上高は前年同期比23.8%増の4,348億34百万円、経常利益は同34.0%増の96億76百万円、純利益は同25.0%増の70億14百万円となった。

非鉄金属セグメントは、自動車・半導体向けアルミ板条や非鉄原料の取扱量増などから増収となったが、自動車端子向け銅板条や空調向け銅管の取扱量減などにより減益。セグメント利益は22億20百万円、前年同期比20.4%減だった。

鉄鋼セグメントは、造船・建築分野の需要が堅調だったものの、自動車関連向けは半導体不足などが続くなか生産台数の回復が進まず減少。一方、鋼材価格

が上昇したことにより増収増益となり、利益は41億1百万円、同38.6%増となった。鉄鋼原料セグメントは、神戸製鋼所向け主原料や冷鉄源の取扱量の増加、原料価格の上昇などにより増収増益、利益は11億83百万円、同240.7%増と伸ばした。

機械・情報セグメントは、建設機械部品や大型圧縮機などの取扱が増え、国内子会社の業績好調もあり増収増益、利益は12億11百万円、同23.6%増となった。溶材セグメントは、国内造船・建築向けや海外造船向けの取扱量が堅調に推移するなど、利益は5億74百万円、同191.3%増とした。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp



QRコード

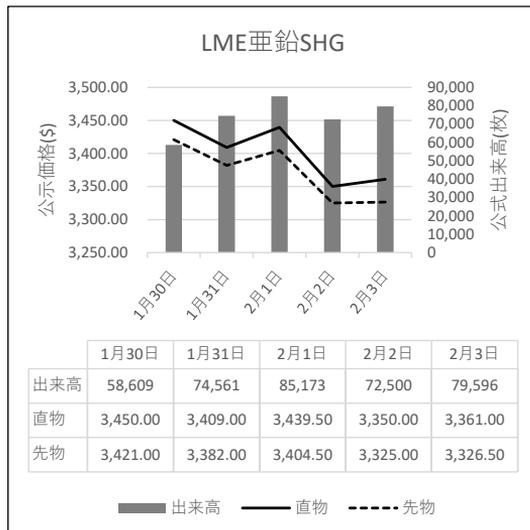
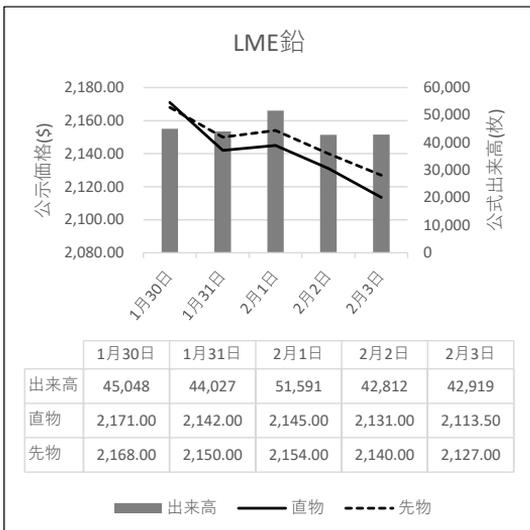
大阪市大正区



木村金属株式会社

06-6552-7840

〰️ LME公式値週間推移 1月30日～2月3日(現地)



故銅市況

7日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,060.00ドルより168.50ドル安の8,891.50ドル。直物の終値は、前営業日の8,951.25ドルより113.25ドル安の8,838.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,075.00ドルより148.00ドル安の8,927.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,980.50ドルより109.00ドル安の8,871.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の405.65セントより2.15セント安の403.50セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日の6万8,860元より370元安の6万8,490元。

7日の東京為替市場TTSレートは、前日の133.40円より0.18円の円安ドル高、1ドル=133.58円。7日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,891.50ドル。この値と7日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の124万6,000円より2万1,000円安の122万5,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(2月3日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1054~1059、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1019~1024、並銅は984~994、込銅（高品位=約97%）は974、セパは708~713。コーベルは要り用筋で649、それ以外は634ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋659、それ以外629~639どころの値頃。並青銅鋳物削粉は861~866どころ。

小口市相中相場(1トン前後)では、ピカ線が1034~1054、上銅新くが999~1019、普通上銅が974~994、2号銅線が966~986、並銅が964~984、込銅(94-97%)が912、込銅(90-93%)が914、下銅が464~514、セパが673~708、コーベルが589~634、黄銅棒地が584~629、黄銅削粉が579~624、黄銅ラジが544~552、交叉ラジが569~626、黄銅銅鋳物が551~558、送りが317~336、上青銅鋳物が858~878、並青銅鋳物が838~853、上青銅鋳物削粉が853~873、並青銅鋳物削粉が828~848どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月前半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=85円~94円、エンジンコロ=90円~98円、込合金(機械鋳物)=86円~94円、缶プレス(ソフト)=51円~61円。

関西地区 (2月前半)

2S=233円~235円、63S=235円~270円、印刷版=225円~230円、アルミホイール(1P)=221円~234円、ベースメタル=139円~143円、機械鋳物=96円~99円、ダライ粉=80円~83円、ビス付サッシ=78円~113円、缶プレス=73円~78円。

この日、電気銅建値は122万円に据え置かれた。

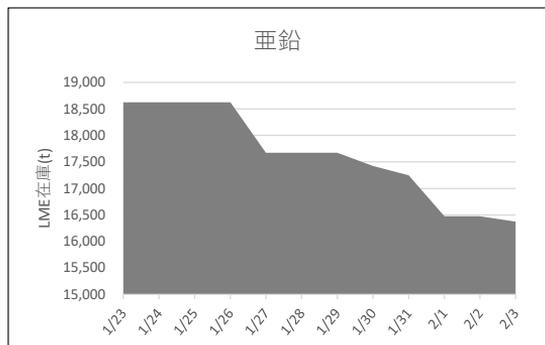
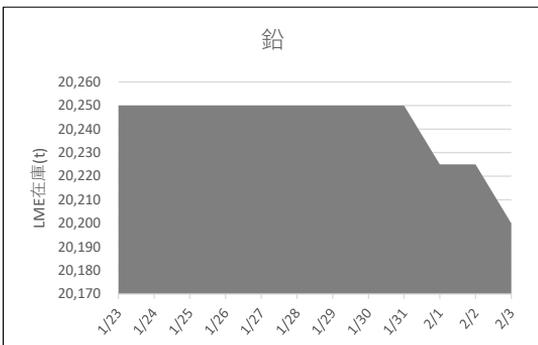
為替動向

6日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0120ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0730ドル~1.0740ドルで推移した。前週末発表された米国の1月雇用統計が市場予想を大幅に超える労働需給の逼迫ぶりを示す内容となった。

6日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前週末と比べ1.45円の円安ドル高、1ドル=132.60~132.70円で取引を終えた。好況な雇用統計に加え米国のISMが前週末に発表した非製造業総合景況指数も2020年半ば以来の大幅な上昇となり市場予想の50.5を大きく上回る55.2となった。米国経済の底堅さを示す経済指標が相次ぎFRBによる利上げは当面続くとの見方が拡がり、長期金利が上昇、円売りドル買いが優勢になった。

7日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.84円の円安ドル高、1ドル=132.62円~132.64円で推移した。米国で経済の底堅さを示す経済指標の発表が相次いだことでFRBによる早期の利下げ停止観測が後退、円売りドル買いが優勢になった。4月に任期満了を迎える日銀黒田総裁の後任を政府が雨宮副総裁に打診したとの報道から、日銀が早期の大規模金融緩和修正に動くとの思惑が後退、円相場を下押しにつながった。円は対ユーロでも下落。8時30分、前日17時と比べ0.15円の円安ユーロ高、1ユーロ=142.23円~142.28円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 1月23日~2月3日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,838.00ドル
COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
LME非鉄相場はほぼ全面安 直物終値は亜鉛3,164.00ドル、アルミ2,498.01ドル



7日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月4日入電の9,060.00ドルより168.50ドル安の8,891.50ドル。4営業日の続落で3.09%安。この週1.86%の下落。2月に入って2.02%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電の9,075.00ドルより148.00ドル安の8,927.00ドル。4営業日の続落で2.99%安。この週1.63%の下落。2月に入って1.95%の下落。

LME公認倉庫の現地2月3日銅在庫は、前日の7万0,000トンより2,550トン減の6万7,450トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月4日入電の406.30セントより1.95セント安の404.35セント。5営業日の続落で4.38%安。この週0.48%の下落。2月に入って4.38%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月4日入電の405.65セントより2.15セント安の403.50セント。5営業日の続落で4.52%安。この週0.53%の下落。2月に入って4.52%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、2月4日入電の6万8,620元より370元安の6万8,250元。4営業日の続落で1.83%安。この週0.54%の下落。2月に入って1.61%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月4日入電の6万8,860元より370元安の6万8,490元。4営業日の続落で1.54%安。この週0.54%の下落。2月に入って1.38%の下落。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月4日入電の2万8,650.00ドルより1,845.00ドル安の2万6,805.00ドル。4営業日の続落で9.29%安。この週6.44%の下落。2月に入って8.36%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電の2万8,750.00ドルより1,700.00ドル安の2万7,050.00ドル。4営業日の続落で8.69%安。この週5.91%の下落。2月に入って7.68%の下落。

LME公認倉庫の現地2月3日錫在庫は、前日の3,185トンより10トン増の3,195トン。

鉛も続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月4日入電の2,113.50ドルより11.50ドル安の2,102.00ドル。4営業日の続落で2.00%安。この週0.54%の下落。2月に入って1.87%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電の2,127.00ドルより11.00ドル安の2,116.00ドル。4営業日の続落で1.76%安。この週0.52%の下落。2月に入って1.58%の下落。

LME公認倉庫の現地2月3日鉛在庫は、前日の2万0,200トンよりトン減の2万0,200トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月4日入電の3,361.00ドルより161.00ドル安の3,200.00ドル。3営業日ぶりの反落で4.79%安。この週4.79%の下落。2月に入って6.13%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電の3,326.50ドルより156.50ドル安の3,170.00ドル。3営業日ぶりの反落で4.70%安。この週4.70%の下落。2月に入って6.27%の下落。

LME公認倉庫の現地2月3日亜鉛在庫は、前日の1万6,375トンより150トン減の1万6,225トン。

アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月4日入電の2,560.00ドルより73.50ドル安の2,486.50ドル。4営業日の続落で4.77%安。この週2.87%の下落。2月に入って1.86%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電の2,594.00ドルより67.00ドル安の2,527.00ドル。4営業日の続落で4.43%安。この週2.58%の下落。2月に入って1.83%の下落。

LME公認倉庫の現地2月3日アルミ在庫は、前日の39万5,250トンより万3,050トン減の39万2,200トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月4日入電より横ばいの2,092.00ドル。この週横ばい。2月に入って0.05%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月4日入電の2,329.00ドルより1.00ドル高の2,330.00ドル。17営業日の続伸で13.11%高。この週0.04%の上伸。2月に入って0.30%の上伸。3か月物の前場売値は、2月4日入電より横ばいの2,389.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月4日入電の2万9,110.00ドルより1,660.00ドル安の2万7,450.00ドル。3営業日ぶりの反落で5.70%安。この週5.70%の下落。2月に入って6.63%の下落。3か月物の前場売値は、2月4日入電の2万9,400.00ドルより1,700.00ドル安の2万7,700.00ドル。3営業日ぶりの反落で5.78%安。この週5.78%の下落。2月に入って6.64%の下落。

LME公認倉庫の現地2月3日ニッケル在庫は、前日の4万9,062トンより666トン増の4万9,728トン。

LME公示価格(US\$)／2月6日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,891.50	26,805.00	2,102.00	3,200.00	2,486.50	2,092.00	2,330.00	27,450.00
	前営業日比	▲ 168.50	▲ 1,845.00	▲ 11.50	▲ 161.00	▲ 73.50	0.00	1.00	▲ 1,660.00
先物	公示価格	8,927.00	27,050.00	2,116.00	3,170.00	2,527.00	2,150.00	2,389.00	27,700.00
	前営業日比	▲ 148.00	▲ 1,700.00	▲ 11.00	▲ 156.50	▲ 67.00	0.00	0.00	▲ 1,700.00

海外非鉄金属相場

(2月7日 入電・現地 2月6日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for various metals like copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社).

■NY相場

Table showing NY market prices for copper and #2 copper wire.

■ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, sponge titanium, ferro molybdenum, cobalt, and manganese.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLT M tin prices for 6-day and 7-day contracts, including exchange rates and prices in MYR and USD.

■LME在庫(トン)

Table showing LME inventory for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

■上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

■上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table showing Shanghai market prices for copper, tin, lead, zinc, and nickel.

※7日のKLTMは入電がありません。

Table for COMEX and Shanghai prices for various metals, including exchange rates.

非鉄金属製品相場

(2月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1520	1475	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F						
建築用0.3ミリ	1570	1525	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790				2C×1.6	56~58		
銅大板2×1×2	1650	1675	給水管13ミリ	300	300				2C×2.0	99.5~102		
銅管(ベース)	1680	1675	鉛板1.5ミリ	570	570				3C×1.6	104~107		
水道用管(m当たり)13ミリ	1590	1585	鉛線3ミリ	465	465				3C×2.0	152~155		
銅棒25ミリ	1430	1445	軽圧品		大阪	東京	I V					
銅条1.5×100	1485	1490	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135				1.6mm	31.9~33.9		
銅線0.9ミリ	1510	1505	〃 小板1ミリ	750	765				5.5sq	87~92.5		
銅帯6×50	1440	1445	〃 大板1ミリ	730	755				14sq	217~231		
銅平角線	1710	1675	〃 5052板	785	805			CV-T				
黄銅小板2.0ミリ	1245	1235	〃 6061板	1315	1335				600V 3C×38	1654~1758		
〃 0.3ミリ	1275	1265	〃 2017板	1240	1365				600V 3C×60	2547~2707		
黄銅大板2×1×2	1395	1415	〃 線3ミリ	730	750				600V 3C×100	4279~4548		
黄銅管	1720	1715	〃 快削棒50ミリ	950	970				6kV 3C×38	2653~2815		
復水器用黄銅管	1630	1625	〃 合金棒50ミリ(17S)	935	950				6kV 3C×60	3705~3931		
黄銅棒快削25ミリ	1010	1010	〃 合金棒50ミリ(56S)	890	910			CVV			(関西~関東)	
六角棒	1040	1040	貴金属(一般小口向け)						3C×2	129~132		
四角棒	1070	1070	白金(グラム)		◎4684				4C×2	173~177		
鍛造用	1050	1050	パラジウム(グラム)		◆7804				6C×2	246~252		
ネーバル	1150	1150	金(グラム)		◎8818				7C×2	281~288		
高力	1150	1150	銀(キログラム)		◎107360			合金鉄			12月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	1420	1415	レアメタル輸入価格			12月通関(CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	206		
黄銅平角線ロール仕上	1620	1625	金属ケイ素(99.99%未満)		446			〃 その他	235.1			
黄銅条1.5×100	1240	1250	モリブデン酸化物		4186			フェロシリコン55%以上	324			
リン青銅板一般用1.0ミリ	2730	2920	タンタル		74263			フェロクロム4%以上炭素含有	225.2			
〃 バネ用0.3ミリ	2970	3170	マグネシウム		475			フェロモリブデン純分60%以上	4132			
リン青銅棒25ミリ	2890	3100	コバルト		7942			フェロバナジウム	3436			
リン青銅線3ミリ	3210	3420	インジウム		27162			フェロニッケル33%未満	679.7			
洋白板一般用1.0ミリ	3910	4060	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ						326			
〃 バネ用1.0ミリ	4060	4220										

減摩合金 (500kg以上、大口価格)	2月1日改定		銅合金地金		2月1日発表	
			(標準価格)		大阪	
1種	4810		BC 1種	1275		
2種	4670		2種	1605		
3種	4520		3種	1695		
4種	3965		6種	1380		
5種	3810		7種	1495		
7種	1330		YBSC 3種	1125		
8種	1155		LBC 3種	1640		
9種	1000		PBC 2種	1715		



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1220(3) 金 7,992(7)
 () 実施日 電気鉛 339(1) 銀 96,690(7)
 電気亜鉛 478(6) 錫(99.99%) 5,200(1)
 インジウム大口-小口(99.99%) 36,000 ~ 40,000(1)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ

(2月7日調べ)

非鉄原料 (炉前材) 1トン以上外税持込	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金		大阪 仲間相場		東京 仲間相場	
					高値	安値	高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1092	1085	電 気 銅	◆1192	◆1187	◆1194	◆1189			
2 号 銅 線	1050	—	電 気 亜 鉛	454	448	454	448			
上 銅 (新 切)	1063	1055	蒸 留 亜 鉛	442	436	442	436			
雑 ナ ゲ ッ ト	921	915	再 生 電 気 銅 2 種	377	371	377	371			
並 銅	1005	984	再 生 電 気 銅 (98%)	326	320	326	320			
下 銅	986	956	電 気 鉛	321	318	321	318			
銅 削 粉	980	959	再 生 鉛 1 号	297	287	300	295			
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	304	300	305	301			
新 切 黄 銅 セ バ	814	825	錫 1 号	4100	4050	4100	4050			
コ ー ベ ル	782	783	ア ン チ モ ン	1750	1700	1750	1700			
黄 銅 棒 地	780	771	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3950	3900	3950	3900			
黄 銅 削 粉	774	767	コ バ ル ト	5800	5500	5800	5500			
並 黄 銅	700	665	セ レ ニ ウ ム	2700	2500	2700	2500			
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	623	611	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250			
交 叉 ラ ジ エ タ ー	623	616	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550			
黄 銅 鋳 物	705	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450			
山 送 り (55%)	415	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆375	◆371	◆377	◆373			
上 青 銅 鋳 物	862	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323			
並 青 銅 鋳 物	860	836	〃 90 %	298	293	298	293			
上 青 銅 鋳 物 削 粉	855	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	435	430	438	433			
並 青 銅 鋳 物 削 粉	845	821	鋳 物 用 C2BS	459	454	461	456			
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1085	青 銅 合 金 地 金 3 種	1605	1595	1660	1650			
〃 (鋳 物)	976	—	〃 6 種	1300	1290	1350	1340			
リ ン 青 銅 削 粉	894	874	ハ ン ダ 錫 60 %	3220	3180	3240	3210			
新 切 洋 白 (電 子 材)	906	881	〃 50 %	2785	2735	2805	2775			
新 切 亜 鉛	236	236	〃 40 %	2410	2350	2365	2335			
ダ イ カ ス ト く ず	201	201	減 摩 合 金 2 種	4625	4595	4630	4600			
亜 鉛 ド ロ ス	180	188	〃 4 種	3920	3895	3925	3895			
上 鉛	149	147	〃 7 種	1275	1225	1275	1225			
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	32	32	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		90	85			
活 字 鉛	134	131		〃 ダ ラ イ 粉		75	70			
新 切 ア ル ミ 1 級	260	259		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		280	280			
新 切 サ ッ シ 1 級	260	257		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		500	500			
新 切 合 金 1 級	245	237		13 ク ロ ー ム 新 切		23	24			
機 械 鋳 物 1 級	185	192		ハ イ ス 9 種		255	255			
ピ ス 付 サ ッ シ P	206	200								
合 金 削 粉 P	125	136								
込 ガ ラ P	118	125								
カ ン ・ バ ラ	163	156								



非鉄金属材料相場面
PW:nikkin202302